

# 取り扱い説明書

**DAYTONA**  
S 3 4 0 0 4 ①/④

\*取り付け前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

\*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

ショートボブリヤフェンダー	適応車種	商品 NO.
	ドラッグスター400	34004

この度はデイトナ「ショートボブリヤフェンダー」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。  
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

## 〈特徴〉

- ファットボブリヤフェンダーに比べ、ショートですっきりとしたスタイリングを演出。
- 純正リヤフェンダーとの交換でボルトオン装着。
- ルーカスタイプテールランプ、リフレクターステー、リフレクターレンズも付属。

## 〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	リヤフェンダー本体		1	⑥	リフレクターステー		1
②	ルーカスタイプテールランプ		1	⑦	リフレクターレンズ		1
③	六角ナット	M5	2	⑧	六角ナット	M6	1
④	スプリングワッシャ	M5	2	⑨	スプリングワッシャ	M6	1
⑤	平ワッシャ	M5	1				

## ⚠ 注意

### 〈注意事項〉

- ・ 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
- ・ 取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けて下さい。
- ・ 取り付け後約100km走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行って下さい。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行って下さい。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車輛を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。
- ・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。  
予め御了承下さい。

## ■取り付け手順■

### 1. [純正シートの取り外し]

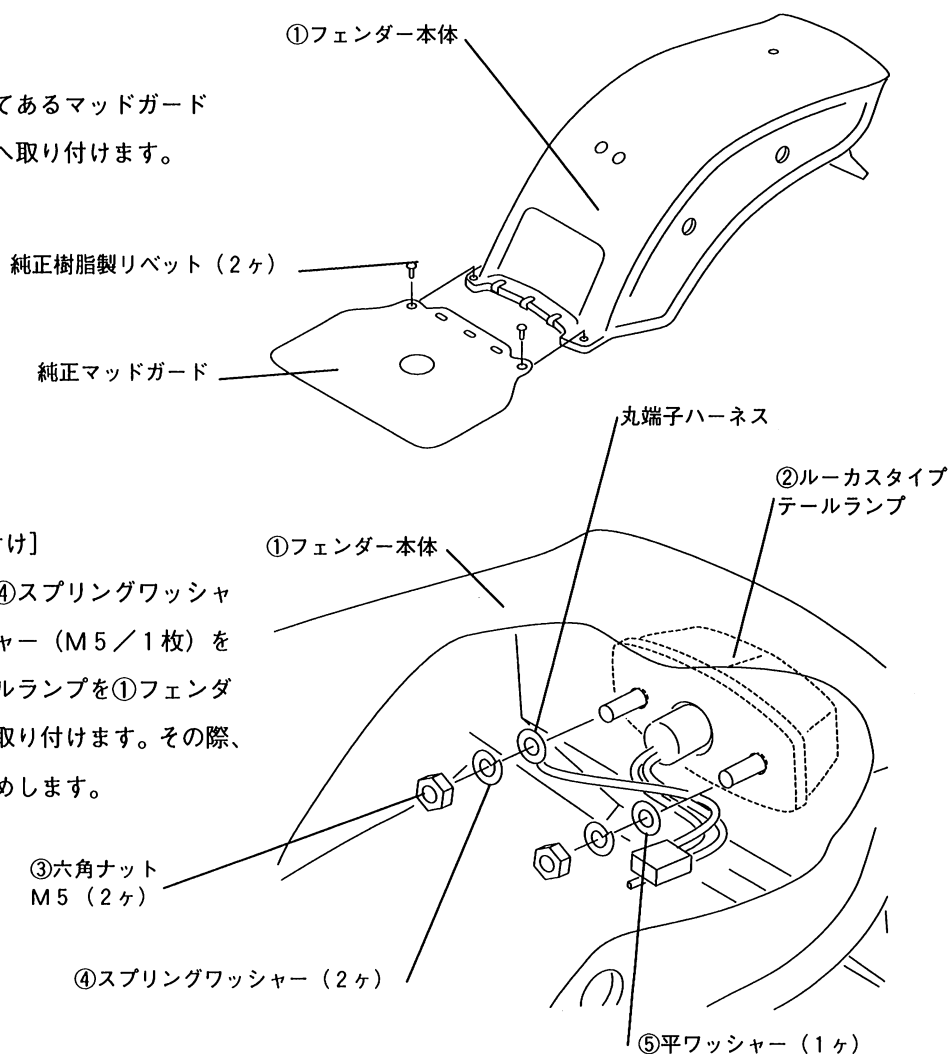
- 純正タンデムベルトを止めているボルト (M8 / 左右各1本) を外し、純正タンデムベルトを取り外します。
- 純正シートを止めているシート後部の袋ナット (M6 / 1ヶ) とシート中央部継ぎ目にある六角ボルト (M6 / 2本) を外し、純正シートを取り外します。

### 2. [純正リヤフェンダーの取り外し]

- 右側サイドカバーを止めているボルト (M6 / 1本) を外して、右側サイドカバーを取り外します。さらにサイドカバー内にあるテールランプのハーネス線を、カプラー部にて取り外します。
- フェンダーレールを止めているボルト (M10 / 左右各2本) を緩めます。
- フェンダーレール部にある純正フェンダーを止めているボルト (M8 / 左右各2本) を外し、純正フェンダー、インナーフェンダーを取り外します。

### 3. [マッドガードの取り付け]

- 純正リヤフェンダーに取り付けてあるマッドガードを取り外し、①フェンダー本体へ取り付けます。



### 4. [ルーカスタイプテールランプの取り付け]

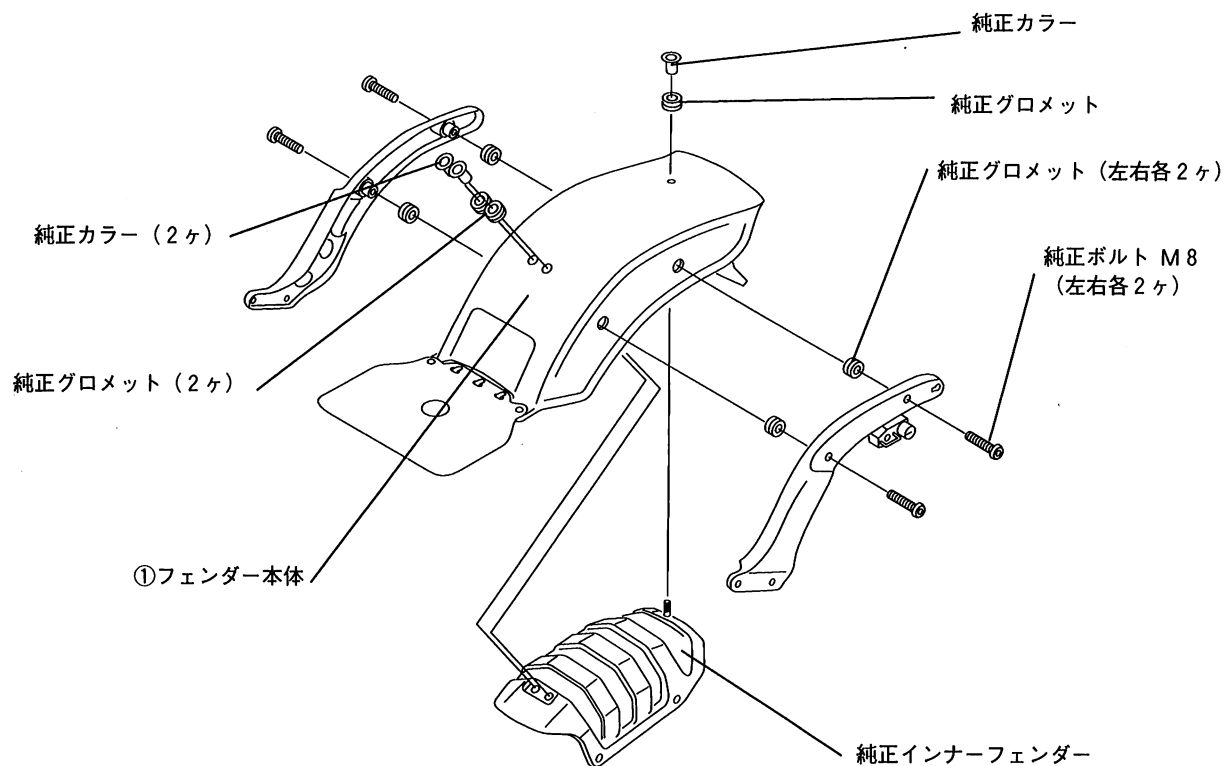
- ③六角ナット (M5 / 2ヶ)、④スプリングワッシャー (M5 / 2枚)、⑤平ワッシャー (M5 / 1枚) を使用し、②ルーカスタイプテールランプを①フェンダー本体のテールランプベースへ取り付けます。その際、丸端子ハーネスをネジ部に共締めします。

### 5. [延長ハーネスの取り付け]

- 純正テールランプのハーネス線をたどり、カプラー部でハーネス線を外し、延長ハーネスを純正フェンダーから取り外します。
- 取り外した純正延長ハーネスを、②ルーカスタイプテールランプのハーネス線に接続し、フェンダー内側の配線止めに固定します。

## 6. [フェンダーの取り付け]

- 純正フェンダーからフェンダーレール部のグロメット（4ヶ）を取り外し、①フェンダー本体へ取り付けます。
- 純正フェンダーから純正シート中央部にあったグロメット（2ヶ）とカラー（2ヶ）を取り外し、①フェンダー本体へ取り付けます。（純正シート後部の1つは使用しません。）
- 純正ボルト（M8 / 4ヶ）を使用して、①フェンダー本体、インナーフェンダーを車体へ取り付けます。この際、テールランプ・ウインカーのハーネスが挟まったりしないように注意してください。



## 7. [ハーネス線の接続]

- 右側サイドカバー内で、ハーネス線を元通り接続します。この時点でエンジンを始動させてテールランプ、ストップランプが正常に作動することを確認してください。
- サイドカバーを元通り取り付けます。

## 8. [リフレクターステー、レンズの取り付け]

- 純正のナンバープレート取り付けボルト（M6 / 2ヶ）を使用して、ナンバープレートと⑥リフレクターステーを①フェンダー本体のテールランプベース部に取り付けます。
- ⑧六角ナット（M6 / 1ヶ）、⑨スプリングワッシャー（M6 / 1ヶ）を使用して、⑦リフレクターレンズを⑥リフレクターステーに取り付けます。

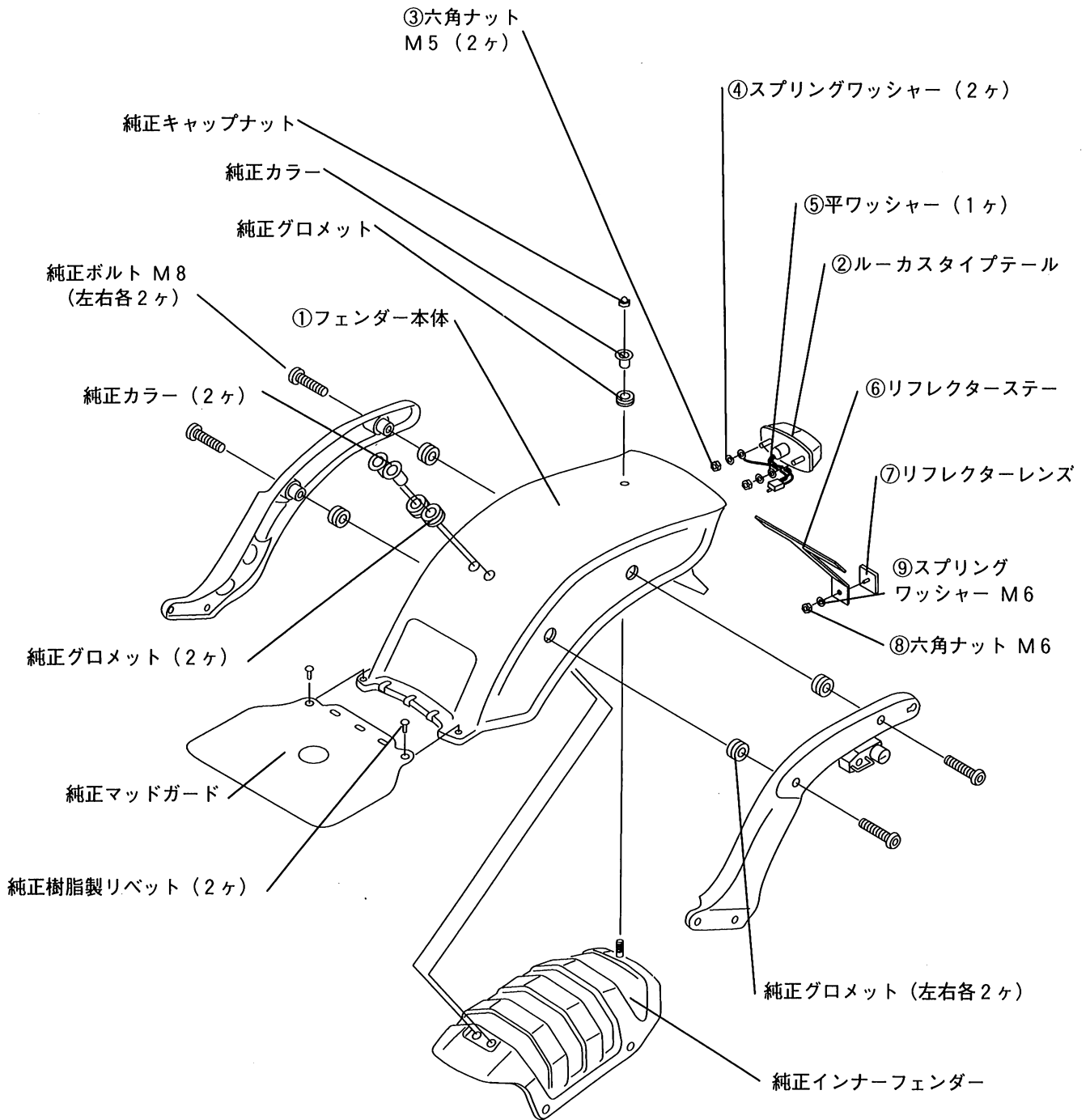
## 9. [純正シートの取り付け]

- 純正シートを元通り取り付けます。

## 10. [最終確認]

- 各取り付け部に異常が無いことを確認します。これで作業完了です。

■取り付け詳細図■



株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。

\*取り付けの前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

\*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

## 各種FRP製品について 補足説明書

### 『ゲルコート仕上げの注意点』

FRP製品の表面に施して有るゲルコート仕上げ(黒色等)は、  
塗装仕上げ完成品と趣旨が異なります。

本塗装をする前の簡易表面処理ですので、FRP製品をゲルコート仕上げの状態でのご使用は避けて下さい。

ゲルコート仕上げに耐候性は望めません。このまま使用しますと、紫外線等の影響で1年から2年程度でゲルコート表面は全体的に褪せてきます。

FRP製品は、表面のゲルコート仕上げの凹凸等をパテや耐水ペーパー等で修正したうえ本塗装をして下さい。

(本塗装前の一般的な塗装下地作業も必要です。ご経験が無い場合は、プロの塗装専門店に依頼して下さい。)

FRP製品は、長期的に見ますと全体の劣化も避けられず、収縮や硬化、振動を受け続けた事でFRP取付部等にクラックを生じる場合が有ります。永久的に使用可能とは言えませんのでご承知おきください。

ゲルコート仕上げは、簡易的な表面処理に過ぎませんので塗装処理済みの商品、樹脂成型商品と比較されてのクレーム等は一切お受けいたしかねます。

※ ゲルコート表面のスクラッチキズ、凹凸、波うち等

※ 生産工程上で発生するFRP合わせ面等の補修、修正跡等。

これらは、本塗装の段階で修正してご使用頂きます。